

# 鉱物資源開発推進探査等事業

## 令和6年度概算要求額 20億円（19億円）

資源エネルギー庁  
資源・燃料部鉱物資源課

### 事業の内容

#### 事業目的

省エネルギー社会の実現や再生可能エネルギーの導入加速に資する省エネルギー機器や再生可能エネルギー関連設備の製造には、銅、コバルト、リチウム、レアアース等の鉱物資源が不可欠である。これらの鉱物資源の大宗を海外に依存する我が国にとって、供給の不確実性を低減させることが重要であるため、供給源の多角化を図り、鉱物資源の安定供給確保を図ることを目的とする。

#### 事業概要

蓄電池及びモーター用として使用量が世界レベルで大幅かつ急速に拡大しているニッケル、リチウム、コバルト、レアアース等、今後の需給のひっ迫が懸念される鉱物資源について、重点的に資源探査等を行い、有望な調査結果が得られた場合には、資源開発の権利等を我が国企業に引き継いで商業化に繋げることによって、鉱物資源の供給源の多角化を図り、安定供給確保を実現する。

### 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



#### 省エネ機器・再エネ機器等の製造に不可欠な鉱物資源



### 成果目標

初期的な鉱物資源探査や探査技術の高度化により、有望な鉱床の早期発見を目指す。

短期的には、令和9年度までにリチウム、ニッケル、レアアース等について、計10.7万トン/年以上の権益確保に寄与することを目指す。

最終的には、令和12年度までに計20.4万トン/年以上の権益確保に寄与することを目指す。